

# 労働組合が会社を訴える

尿し便  
みご  
事業  
委託

## 日隈市議が労働者保護の手立てを求める

日隈市議は6月14日、一般ごみやし尿の収集運搬処理業務を委託されている会社の労働組合が、賃金減額撤回の集団訴訟、書記長の復職訴訟などをおこなっている事実を示し、「必要な監督、または検査を行っているか」と質問しました。

市は一般ごみやし尿の収集運搬処理を4社に委託しています。そのうち2社の労働者が、労働組合を結成。この労働組合は、合意なき賃下げやパワハラ、認められな

い出向命令など、不法行為も明らかになったとして、会社を相手に訴訟をおこなっています。

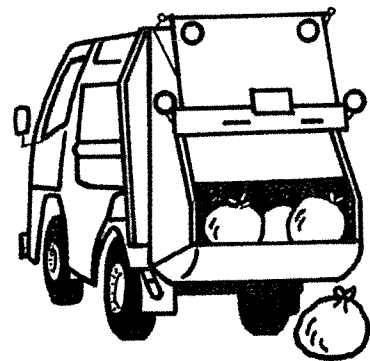
日隈市議は「必要な監督、または検査を行っているか」と質問。市民環境部長は「労働環境が悪化していることが明らかかな場合など、委託業務が適正に遂行できない事態は確認されていない」と答えました。

日隈市議は「労働者保護の立場で手立てを



▲6月議会で質問する日隈市議

日隈市議は「労働者保護の立場で手立てを



# 臭気問題の改善 求める

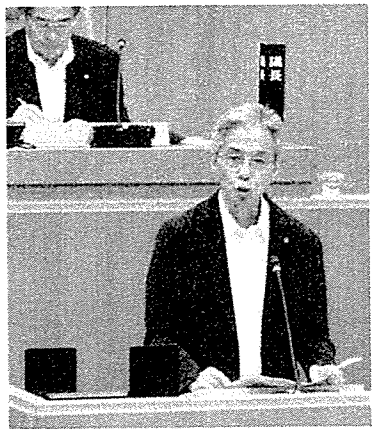
山田原  
養豚施設

## 「家畜排せつ物法」違反2月末に解消

日隈知重市議は6月14日、山田原の養豚施設の臭気問題の改善を求めました。

日隈市議は、山田原の養豚施設の臭気問題を質問するに当たって、母豚、肉豚合わせて6千5百頭を飼っている日出町の養豚施設を視察しました。この施設の経営者は「16年前に規模を3倍に拡大する際に、臭気問題がおこらないよう技術や工夫を重ね、そのために数千万円のお金もかけてきた」と話します。

日隈市議は農林振興部長に「家畜排せつ物法違反は、解消されたのか」と質問。部長は「貯留槽の糞尿を含む汚泥を2月末までに搬出。豚舎内の汚泥も2月末までに除去した」と答えました。「臭気を拡散している強制排気ファンの対策は取っているのか」



と質問。部長は「メッシュシートと消臭剤の散布設備を設置している。臭気の低減を要請していく」と答えました。

山田原の養豚施設に隣接する梨選果場の場長は、「社会見学に来た小学生が送迎バスから降りてくると、くさい、気持ち悪いと言っている。日田梨の説明どころではない。何とか改善してほしい」と話しています。

## 職場民主化をめざす集会を開催

日田労働  
建交  
清掃  
分会

清掃分会報告会

建交労・日田清掃分会は7月7日、職場民主化をめざす報告集会をアオーゼで開催しました。

日田支部・川路執行委員長(左の写真)が、賃金減額撤回の集団訴訟、書記長の復職訴訟などの経過を報告。清掃分会・許山執行委員長らが、違法に賃金が下げられ、逆らえばパワハラや不当な出向命令などの実態を話しました。

